



## 2026年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年3月10日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札  
 コード番号 9678 URL <https://www.kanamoto.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 哲男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経理部長 (氏名) 廣瀬 俊 TEL 011(209)1600  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年10月期第1四半期の連結業績（2025年11月1日～2026年1月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第1四半期	55,174	2.8	5,689	13.9	5,964	14.4	3,706	14.4
2025年10月期第1四半期	53,673	7.1	4,993	67.2	5,212	62.9	3,238	82.1

(注) 包括利益 2026年10月期第1四半期 5,947百万円 (55.4%) 2025年10月期第1四半期 3,826百万円 (68.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第1四半期	106.74	—
2025年10月期第1四半期	91.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第1四半期	333,488	160,885	45.1
2025年10月期	324,088	157,463	45.4

(参考) 自己資本 2026年10月期第1四半期 150,399百万円 2025年10月期 147,229百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2026年10月期	—				
2026年10月期（予想）		50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	108,500	3.2	8,700	1.9	8,900	4.4	5,400	4.4	156.13
通期	221,000	3.6	18,700	7.7	18,900	5.3	11,400	3.9	331.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 有

新規 一社 (社名) 一、除外 2社 (社名) PORTER UTILITIES HOLDINGS PTY LTD、PORTER UTILITIES PTY LTD

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年10月期1Q	38,742,241株	2025年10月期	38,742,241株
② 期末自己株式数	2026年10月期1Q	4,113,484株	2025年10月期	3,917,064株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年10月期1Q	34,725,353株	2025年10月期1Q	35,288,150株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(四半期連結損益計算書) .....	6
(四半期連結包括利益計算書) .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(連結範囲の変更に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、物価上昇の長期化や米国の通商政策の動向、為替市場の変動、さらには地政学的リスクなど、引き続き先行きが見通しにくい状況となっております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資も引き続き持ち直しの動きがみられました。しかしながら、建設資材価格の高止まりや労働力不足など、供給面への影響が依然として懸念されております。

このような状況のなか、当社グループでは、中期経営計画「Progress 65」（2025～2029年度）の実現に向け、3つの重点施策「成長戦略と資本効率の改善」「DX戦略の強化」「サステナビリティへの取り組み」を着実に進め、持続可能な収益基盤の拡充に努めております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は551億74百万円（前年同期比2.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は56億89百万円（同13.9%増）、経常利益は59億64百万円（同14.4%増）、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は37億6百万円（同14.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <建設関連>

主力事業である建設関連におきましては、全国で進む防災・減災対策やインフラ更新に加え、都市再開発や物流施設などの大型案件が継続して進捗したこと、地域差はあるものの、建設機械レンタルの需要は総じて底堅く推移いたしました。また、施工現場では人手不足や生産性向上への要請が一層高まっており、安全性や効率性の向上に資する機材・サービスのニーズが拡大しております。

当社グループでは、需要動向に即した機材の適正な投資・配置による稼働率の向上を図るとともに、レンタル単価の適正化を継続し、収益構造の最適化を推進しました。

中古建機販売につきましては、レンタル用資産の運用期間の延長を進めつつ、期初計画に基づき売却を実施していることから、売上高は前年同期比21.0%減となりました。

以上の結果、建設関連事業の売上高は499億88百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は52億32百万円（同13.0%増）となりました。

#### <その他>

鉄鋼関連、情報機器関連、福祉関連は事業ごとに差はあったものの全体としては概ね好調に推移したことから、売上高は51億85百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益は3億18百万円（同45.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は3,334億88百万円となり、前連結会計年度末から93億99百万円の増加となりました。これは主に「現金及び預金」が82億47百万円、「電子記録債権」が22億3百万円とそれぞれ増加した一方で、「受取手形、売掛金及び契約資産」が25億24百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は1,726億3百万円となり、前連結会計年度末から59億77百万円の増加となりました。これは主に「電子記録債務」が23億27百万円、「短期借入金」が67億50百万円とそれぞれ増加した一方で、「支払手形及び買掛金」が19億71百万円、「未払法人税等」が18億円とそれぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は1,608億85百万円となり、前連結会計年度末から34億21百万円の増加となりました。これは主に「親会社株主に帰属する四半期純利益」が37億6百万円を計上した一方で、「剰余金の配当」によって17億41百万円、「自己株式」の取得により7億64百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.1%（前連結会計年度末は45.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月5日に「2025年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で開示しました業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	61,110	69,357
受取手形、売掛金及び契約資産	40,670	38,146
電子記録債権	10,012	12,216
商品及び製品	1,217	1,557
原材料及び貯蔵品	1,650	1,592
建設機材	12,996	12,411
その他	3,402	3,493
貸倒引当金	△225	△226
流動資産合計	130,835	138,547
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	329,892	334,142
減価償却累計額	△223,704	△228,129
レンタル用資産(純額)	106,187	106,013
建物及び構築物	51,002	51,290
減価償却累計額	△30,140	△30,560
建物及び構築物(純額)	20,861	20,730
機械装置及び運搬具	12,158	12,119
減価償却累計額	△9,803	△9,780
機械装置及び運搬具(純額)	2,354	2,339
土地	40,046	40,318
その他	4,034	4,319
減価償却累計額	△2,816	△2,769
その他(純額)	1,217	1,549
有形固定資産合計	170,668	170,952
無形固定資産		
のれん	1,897	1,797
顧客関連資産	1,073	1,123
その他	917	407
無形固定資産合計	3,888	3,328
投資その他の資産		
投資有価証券	13,719	15,603
繰延税金資産	1,301	843
長期貸付金	1,341	1,944
その他	2,602	2,529
貸倒引当金	△266	△260
投資その他の資産合計	18,696	20,659
固定資産合計	193,253	194,940
資産合計	324,088	333,488

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,251	11,280
電子記録債務	17,892	20,219
短期借入金	310	7,060
1年内返済予定の長期借入金	17,380	18,601
リース債務	1,699	1,748
未払法人税等	3,469	1,669
賞与引当金	1,851	802
未払金	23,519	23,049
その他	5,592	5,302
流動負債合計	84,965	89,733
固定負債		
長期借入金	37,418	38,810
リース債務	3,298	3,345
長期未払金	37,689	36,756
退職給付に係る負債	345	328
資産除去債務	726	727
繰延税金負債	2,040	2,753
その他	141	147
固定負債合計	81,659	82,869
負債合計	166,625	172,603
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,829	17,829
資本剰余金	19,680	19,680
利益剰余金	111,992	113,957
自己株式	△9,610	△10,375
株主資本合計	139,891	141,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,824	6,111
為替換算調整勘定	2,545	3,225
退職給付に係る調整累計額	△31	△29
その他の包括利益累計額合計	7,337	9,307
非支配株主持分	10,233	10,485
純資産合計	157,463	160,885
負債純資産合計	324,088	333,488

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
売上高	53,673	55,174
売上原価	37,132	37,493
売上総利益	16,540	17,680
販売費及び一般管理費	11,547	11,991
営業利益	4,993	5,689
営業外収益		
受取利息	39	37
受取配当金	118	161
受取賃貸料	19	25
為替差益	11	77
その他	172	157
営業外収益合計	361	460
営業外費用		
支払利息	55	104
リース解約損	4	17
その他	81	62
営業外費用合計	142	185
経常利益	5,212	5,964
特別利益		
固定資産売却益	4	23
特別利益合計	4	23
特別損失		
固定資産除売却損	58	32
特別損失合計	58	32
税金等調整前四半期純利益	5,157	5,955
法人税、住民税及び事業税	1,279	1,494
法人税等調整額	413	490
法人税等合計	1,693	1,985
四半期純利益	3,464	3,969
非支配株主に帰属する四半期純利益	226	263
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,238	3,706

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
四半期純利益	3,464	3,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	236	1,294
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	122	680
退職給付に係る調整額	2	2
その他の包括利益合計	361	1,977
四半期包括利益	3,826	5,947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,595	5,676
非支配株主に係る四半期包括利益	230	271

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2024年11月1日至2025年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
レンタル契約	36,051	2,102	38,153
商品及び製品の販売	8,264	3,162	11,426
その他	3,776	297	4,074
顧客との契約から生じる収益	48,092	5,562	53,654
その他の収益	18	—	18
外部顧客への売上高	48,110	5,562	53,673
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	48,110	5,562	53,673
セグメント利益	4,632	219	4,852

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報機器関連事業、福祉関連事業及びその他の事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,632
「その他」の区分の利益	219
その他の調整額	141
四半期連結損益計算書の営業利益	4,993

## II 当第1四半期連結累計期間(自2025年11月1日至2026年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
レンタル契約	37,442	2,266	39,708
商品及び製品の販売	8,661	2,794	11,455
その他	3,821	124	3,945
顧客との契約から生じる収益	49,924	5,185	55,110
その他の収益	64	—	64
外部顧客への売上高	49,988	5,185	55,174
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	49,988	5,185	55,174
セグメント利益	5,232	318	5,551

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報機器関連事業、福祉関連事業及びその他の事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,232
「その他」の区分の利益	318
その他の調整額	137
四半期連結損益計算書の営業利益	5,689

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式195,900株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が764百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が10,375百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の変更に関する注記)

PORTER UTILITIES HOLDINGS PTY LTD及びPORTER UTILITIES PTY LTDは、いずれも清算終了に伴い、当第1四半期連結会計期間から連結の範囲より除外しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	8,687百万円	8,301百万円
のれんの償却額	162百万円	163百万円